

令和8年度 東部総合庁舎受変電設備等点検整備業務委託契約書（案）

静岡県沼津財務事務所（以下「甲」という。）と （以下「乙」という。）との間に、次のとおり委託契約を締結する。

（目的）

第1条 甲は、甲が別に定める「東部総合庁舎受変電設備等点検整備業務委託要領」（以下「要領」という。）に定める業務（以下「委託業務」という。）の処理を乙に委託し、乙はこれを受託する。

（委託期間）

第2条 この委託期間は、令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間とする。

（委託料及び支払方法）

第3条 甲は、乙に対し委託業務を処理するための費用（以下「委託料」という。）として、金 円（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円）を支払うものとする。

2 前項の消費税額は、消費税法（昭和63年法律第108号）第28条第1項及び第29条並びに地方税法（昭和25年法律第226号）第72条の82及び第72条の83の規定により算出したもので、委託料に110分の10を乗じて得た額とする。

3 第1項の委託料は、受変電設備精密点検業務が金 円（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円）、自家発電設備精密点検業務第1回が金 円（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円）、自家発電設備精密点検業務第2回が金 円（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円）、直流電源装置点検業務が金 円（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円）とし、乙は、第8条に定める処理状況の承認を受けた後に甲に請求するものとし、甲は、請求書を受理した日から30日以内に支払うものとする。

（契約の変更）

第4条 甲又は乙は、天災その他その責めに帰さない理由により、この契約を変更しようとするときは、その理由を記載した書面により、その相手方に申し出なければならない。

（権利義務の譲渡等の禁止）

第5条 乙は、第三者に対し、委託業務の全部若しくは一部の実施を委託し、若しくは請け負わせ、又はこの契約に基づいて生じる権利義務を譲渡してはならない。ただし、書面により甲の承認を受けた場合は、この限りではない。

（契約の解除）

第6条 甲又は乙は、天災その他その責めに帰さない理由により、この契約を解除しようとするときは、その理由を記載した書面により、その相手方に申し出なければならない。

2 甲は、次のいずれかに該当するときは、この契約を解除することができる。

- (1) 乙が委託期間内に委託業務を履行しないとき、又は履行の見込みがないと甲が認めるとき。
- (2) 甲がこの契約について不正の事実を発見したとき。
- (3) 乙が故意又は重大な過失により甲に損害を与えたとき。

- (4) 乙が法令等又は契約に違反したとき。
- (5) 乙が次のアからキのいずれかに該当したとき。
- ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に該当する団体(以下「暴力団」という。)
 - イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等(法第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。)である者
 - ウ 法人の役員等(法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。)が暴力団員等である者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者
 - オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者
- (6) 契約の履行の全部が不能であるとき又は全部の履行を拒絶する意思を明確に表示したとき。
- (7) 契約の履行の一部が不能であるとき又は一部の履行を拒絶する意思を明確に表示した場合において、残存する部分のみでは契約した目的を達することができないとき。
- (8) この契約の締結後、事情の変化により、委託業務を処理させる必要がなくなったとき。
- 3 甲又は乙は、正当な理由により1月の予告期間をもって、この契約の解除をその相手方に申し出たときは、この契約を解除することができる。

(損害賠償責任)

- 第7条 乙は、次のいずれかに該当したときには、直ちにその損害を被害者に賠償しなければならない。
- (1) 乙が委託業務の実施に関し、甲又は第三者に損害を与えたとき。
 - (2) 前条第2項又は第3項の規定によりこの契約が解除された場合において、乙が甲に損害を与えたとき。
- 2 乙は、前条第2項又は第3項の規定による契約の解除により損害を受けた場合において、甲に対し、その損害の賠償を請求することができない。

(処理状況の報告等)

- 第8条 乙は、委託業務の実施後、速やかに業務報告書を作成し、甲に提出し、承認を受けなければならない。
- 2 甲は、必要があると認めるときは、委託業務の処理状況を乙に報告させ、又は自らその調査をすることができる。

(法令上の責任)

- 第9条 乙は、委託業務の処理に当たり乙の従業員に対する雇用者及び使用者として、労働関係法令による全ての責任を負うものとする。

(服務規律の保持)

- 第10条 乙は、委託業務に従事する乙の従業員の教育指導に万全を期し、風紀、衛生及び作業規律の維持に責任を負うものとする。

(秘密の保持)

第11条 乙は、委託業務を処理する上で知り得た秘密及び県の行政事務に関する事項を第三者に漏らしてはならない。

(臨機の措置)

第12条 乙は、委託業務の実施上特に必要と認めるときは、臨機の措置を執らなければならぬ。

2 乙は、前項の措置を執ったときは、直ちに甲に報告しなければならない。

3 甲は、特に必要と認めるときは、乙に対して所要の指示をすることができる。この場合において、乙は、直ちに応じなければならない。

(委託料の処理)

第13条 甲又は乙が第6条の規定によりこの契約を解除した場合の委託料の処理は、甲が認める既履行部分に相当する金額をもって精算する。

(注意義務)

第14条 乙は、要領に基づき、委託の本旨に従い善良なる管理者の注意をもって、委託業務を処理するものとする。

(合意管轄)

第15条 この契約に関する訴訟については、静岡地方裁判所を管轄裁判所とすることに合意する。

(定めのない事項の処理)

第16条 この契約に定めるもののほか、必要な事項については、甲、乙協議の上、決定するものとする。

上記の契約の成立を証するため、この契約書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その1通を所持する。ただし、この契約を契約の内容を記録した電磁的記録により締結する場合は、当事者が総務省関係法令に係る情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律施行規則(平成15年総務省令第48号)第2条第2項第1号に規定する電子署名を行い、各自その電磁的記録を保有する。

令和8年4月 日

(甲)住 所 沼津市高島本町1番地の3
氏 名 静岡県沼津財務事務所
所 長

(乙)住 所
氏 名

東部総合庁舎受変電設備等点検整備業務委託要領

第1 目的および適用

この要領は受注者が守らなければならない業務要領を示すものである。

第2 業務実施時期

1 受変電設備精密点検業務	年1回実施
2 自家発電設備精密点検業務	年2回実施
3 直流電源装置点検業務	年1回実施

第3 業務対象設備及び業務内容

別紙1「受変電設備精密点検業務」、別紙2「自家発電設備精密点検業務」、別紙3「直流電源装置点検業務」に記載のとおり

第4 業務体制

1 業務計画書

受注者は、この契約の締結後速やかに業務計画書（実施体制、全体工程、点検の詳細項目、点検有資格者証明、その他必要事項等）を作成提出し、庁舎管理担当者（沼津財務事務所総務課）の承諾を受けること。

2 再委託の禁止

受注者は、本業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、適正な業務の実施体制を確保できるとして、予め発注者の承諾を得た場合はこの限りでない。

3 服務規律の保持

本業務を行う受注者の従業員は、次の事項に留意すること。

- (1) 受注者の定める被服を着用し、胸部に社名及び氏名入りの名札をつけること。
- (2) 服務規律については、言動等に注意し、庁舎職員又は来庁者との摩擦を生じないように留意すること。
- (3) 業務実施中の従業員は、風紀、衛生等について留意すること。
- (4) 庁舎管理担当者及び庁舎で定めた電気主任技術者の指示に従うこと。

4 作業中の安全確保等

- (1) 各作業において十分な安全対策を行なうとともに作業員への周知徹底を図ること。
- (2) 作業効率等を考慮して的確に点検整備作業を実施すること。
- (3) 停電・復電に際しては電気主任技術者の指示に従い、必要な措置を行うこと。

5 緊急時の対応

対象設備について事故・故障等の緊急事態等が発生した場合には、技術者は以下の事項を遵守すること。

- (1) 1名以上の技術者が、連絡を受けてから1時間以内に庁舎に到着すること。
- (2) 速やかに対象設備の運行状態を確認するとともに、被害を最小限にするための必要な措置を講ずること。
- (3) 受注者の求めに応じ、事故・故障等の状況、発生原因等を説明すること。

第5 受注者の負担

次の各号に掲げる費用は受注者の負担とする。

- 1 業務のために第三者に与えた損害で受注者の責に帰すべきものの賠償に要する費用又は業務により既設工作物等に与えた損傷の復旧に要する費用
- 2 各種試験検査に要する費用
- 3 報告書及び写真等の作成に要する費用
- 4 軽微な事項で、業務中の危険防止に要する費用
- 5 軽微な部品交換、修理、消耗品等に要する費用

第6 作業時間

平日においては、8時30分から17時15分までとする。

ただし、業務の都合上、作業時間の伸長、夜間作業又は土日祝日等に作業を必要とする場合は、予め、時間外作業届又は休日作業届を提出し、庁舎管理担当者の承諾を得なければならない。

また、庁舎職員又は来庁者の往来に支障が出ないようにするために、庁舎管理担当者と調整の上、工程を決定すること。

第7 業務終了時及び完成時の書類の提出

- 1 受変電設備精密点検業務、自家発電設備精密点検業務、直流電源装置点検業務にあっては、点検業務1回ごとに点検結果報告書 各1部
- 2 自家発電設備精密点検業務にあっては、消防設備点検結果報告書 1部
- 3 各業務の記録写真 1部
作業写真は、以下の事項を記入した説明板を入れて撮影すること。カラー写真とし、普通紙印刷とする。また、別途指示がある場合はそれに従うこと。
 - (1) 業務名
 - (2) 作業箇所
 - (3) 作業内容
 - (4) 撮影年月日
 - (5) 受注者名

第8 その他注意事項

- 1 点検結果報告書には点検記録のほか、修理必要箇所及び予防保全の為の改修事項等を明記し、その修繕に必要な経費についての参考見積書を添付すること。
- 2 点検結果報告書提出の際は、庁舎管理担当者に報告書の内容を口頭で説明すること。
- 3 点検内容に不備不明な点があるときは、再点検を命ずることがある。
- 4 本要領に示されていない細部の事項及び業務実施中に生じた質疑については、庁舎管理担当者と協議し指示を受けて現場の状況に応じて誠意をもって行うこと

別紙1 受変電設備精密点検業務

1 業務概要

受注者は受変電設備に精通した技術者を派遣し、電気事業法第42条第1項の規定に基づく保安規定による保守業務を行い、以下の点検を行う。

2 業務対象設備及び業務内容

(1) 外観機能点検

設備名	点検内容
断路器	本体の損傷、亀裂、変形 ロック機構の異常 固定、可動接触部の異常 接地線の損傷、断線
遮断器開閉器	本体の損傷、亀裂、汚損発錆 操作機構、表示装置の異常 ロッド、消弧室の損傷、亀裂 接触子の損傷、磨耗 絶縁油の破損、湯量不足 接地線の損傷、断線
計器用変成器	本体の損傷、亀裂、汚損 接地線の損傷、断線
変圧器	本体の損傷、亀裂、汚損、漏油 油劣化防止装置の損傷 タップ、口出線、コイルの損傷、ゆるみ、変色 接地線の損傷、断線
電力用コンデンサー	本体の損傷、亀裂、汚損、漏油 直列リアクトル、放電抵抗の損傷、亀裂 接地線の損傷、断線
避電器	本体の損傷、亀裂、汚損 接地線の損傷、断線
母線関係	導体、支持がいし、クランプの損傷、亀裂 フレーム、架台の損傷
保護継電器	本体の損傷、亀裂、調整不良
配電盤 (低圧盤を除く)	本体の損傷、亀裂 計器の損傷、指示不良 開閉器、ヒューズ、ブレーカーの損傷、変色 表示灯の損傷、汚損 盤内配線の損傷、不点 接地線の損傷、断線
その他の	受電室建物、キュービクル箱体の損傷、汚損 指示箇所及び必要と思われる箇所

(2) 清掃及び増締め

(1)と同一項目を清掃及び増締め

(3) 接地抵抗測定

- ア 第1種、第2種、第3種、特別第3種の接地抵抗測定
- イ 指示箇所及び必要と思われる箇所

(4) 絶縁抵抗測定

高圧部の絶縁抵抗測定

(5) シーケンス試験

シーケンスに基づいて各作動試験

(6) 保護継電器試験

設備名	試験内容
過電流継電器	最小動作電流試験 動作時間特性試験 瞬時要素最小動作電流試験 瞬時要素動作時間特性試験
地絡継電器	最小動作電流試験 動作時間特性試験
過電圧継電器	最小動作電圧試験 最小復帰電圧試験 動作時間特性試験
不足電圧継電器	最小動作電圧試験 最小復帰電圧試験 動作時間特性試験

(7) 変圧器点検

(8) 真空遮断器点検、試験測定(全体を3グループに分け、そのうちの1グループを実施(3年に一度の実施サイクル))

点検・試験内容	点検箇所
高圧充電部点検・試験測定	通電部、回路断路部、絶縁部
機構部点検・試験測定	制御回路部、操作機構部

(9) 高圧機器用部品交換

交換部品	数量	備考
計器用変圧器	2個	PD-100KFH相当品
計器用変圧器	4個	PD-50KFH相当品
変圧器保護用LBS用ヒューズ	12本	T30A
変圧器保護用LBS用ヒューズ	3本	T50A

真空遮断器点検 周期表

精密点検予定
精密点検実施済

動作確認実施
動作確認実施済

別紙2 自家発電設備精密点検業務

1 業務概要

受注者は自家発電設備に精通した技術者を派遣し、以下の点検を行う。

2 業務対象設備

- (1) 発電機（高圧、西日本発電機株製）：1台

メーカー型式：HPX - 625CSR(BB)

型式：E-AF

定格出力：500KVA

定格電圧：6,600V

周波数：50Hz

力率：80%

- (2) 配電盤（西日本発電機株製）：2面

自動始動発電機盤（自立盤）、始動用直流電源盤（自立型）

- (3) ディーゼルエンジン（コマツ・イゼル株製）：1台

型式：SA6D170 - A

出力：538kW

- (4) 保護装置

3 業務内容

- (1) 発電機の静止時及び運転時における外観、機能点検 年2回

- (2) 配電盤の静止時及び運転時における外観、機能点検 年2回

- (3) ディーゼルエンジンの静止時及び運転時における外観、機能点検 年2回

- (4) 保護装置の作動試験

- (5) 運転性能の維持に係る予防的な保全策

- (6) 自家発電設備整備用部品交換

交換部品	数量	備考
潤滑油	4缶	20
潤滑油フィルター	2個	
燃料フィルター	2個	
充電器	1個	

- (7) 下表の項目について、分解清掃等精密点検

ア 配電盤の点検

点検項目	点検内容	点検項目	点検内容
補助リレー	接点、コイルの点検	母線	締付けの確認
タイマー	時限測定	保護継電盤	最小動作時限特性
主回路開閉器	動作点検、注油	端子接続部	増 締

イ 発電機点検

点検項目	点検内容	点検項目	点検内容
内部	点検清掃	接地抵抗	測 定
軸受部	補 給	周波数特性	"
励磁回路	絶縁測定	電圧調整範囲	"
主回路	"		

ウ ディーゼルエンジン精密点検

点検項目	点検内容	点検項目	点検内容
燃料フィルター	外観点検	圧縮状態	確認
潤滑油フィルター	"	吸排気弁	間隙点検
エアーフィルター	"	温度検出	テスト
クランクケース	内部点検	電圧検出	"
燃料噴射時期	確認	始動テスト	確認
セルモーター	電流子部の清掃	バッテリー	容量は十分あるか
セルモータースイッチ	接触面点検		

エ 運転テスト

点検項目	点検内容	点検項目	点検内容
各相電圧	バランス	発電機温度	異常ないか
周波数	異常ないか	室内温度	"
排気温度	"	ガバナ	"
冷却水温度	"	潤滑油温度	"
自動起動	正常か		

(8) 消防法に基づく模擬負荷試験業務

年 1 回

模擬負荷試験（30%以上の負荷、30 分程度）を行う。

別紙3 直流電源装置点検業務

1 業務概要

受注者は直流電源装置に精通した技術者を派遣し、以下の点検を行う。

2 業務対象設備

- (1) 直流電源装置：TR-SNTR10050-A
- (2) 蓄電池：SNSX-150(SNS-150)

3 業務内容

以下の点検業務を行う。

設備名	点検内容
直 流 電 源 装 置	現状点検 外観点検 絶縁抵抗測定 電圧調整範囲 計器指示点検 整流部出力波形観測 充電器切換動作 垂下電流 負荷電圧補償装置点検 警報回路動作試験 最終設定確認 波形観測記録
蓄 电 池	機能点検 外観点検 蓄電池測定 清掃、増締、換気

受変電設備精密点検業務

配電盤点検表

設置場所	点検日	点検者	天候
製造番号	製造年	製造者	

盤名稱		結果	結果	結果	結果
項目	点検内容	結果	結果	結果	結果
盤全般	据付及び扉の開閉具合				
	接地線の腐食の有無				
	各部締め付けボルト、ビス類の締め付け状態				
	異音、異臭、異物、汚損の有無				
	塗装の剥離、発錆の状態				
	雨水の浸入や結露の状態				
	換気扇、換気口(フィルタ)の状態				
盤表面	各部の清掃				
	表面取り付け器具破損の有無				
	操作開閉器類の操作具合				
	計器内部の塵埃、結露の有無				
	各表示灯の異常の有無				
盤内面	計器の零点指示、振れの状態				
	電磁接触器、配線用遮断器の異常の有無				
	電力ヒューズの溶断、変色の有無				
	断路器(電力ヒューズ含む)の開閉状態				
	変成器、避雷器の変色、破損の有無				
	引出装置のセリ、ロック状態				
主回路	その他主要機器				
	母線の変色、変形、発錆の有無				
	支持碍子、絶縁物の変色、破損の有無				
	サーモラベル変色の有無				
制御回路	ケーブルヘッド異常の有無				
	制御開閉器、補助継電器類の異常の有無				
	ヒューズの断線、異常の有無				
	端子台の汚損、破損の有無				
測定・試験	配線の損傷、断線、結束の状態				
	接地、絶縁抵抗測定				
	保護継電器試験				
保護運動試験					
特記事項					

断路器点検表

設置場所	点検日		点検者	
用 途	天候	温度 °C	湿度 %	
形 式	電圧 V	電流 A	周波数 Hz	
製造番号	製造年		製造者	
電力ヒューズ				

項目	点 檢 内 容	結 果	備 考
本 体	接触部の汚損、変色、放電痕跡の有無		
	絶縁物の汚損、損傷、破損の有無		
	端子接続部の緩み、変色の有無		
	接触状態、アクション及び、フックの状態		
	ヒューズリンクの汚損、損傷断線の有無		
接 続 機 構	操作ロットの変形、発鎔、緩みの有無		
	端子接続部の緩み、変色の有無		
	リミットスイッチ及び、補助接点の状態		
	インターロック機構の動作確認		
	開閉操作及び、表示の状態		
測 定	絶縁抵抗測定(別紙参照)		
特記事項			

設置場所	点検日		点検者	
用 途	天候	温度	湿度	
形 式	電圧 V	電流 A	周波数 Hz	
製造番号	製造年		製造者	
電力ヒューズ				

項目	点 檢 内 容	結 果	備 考
本 体	接触部の汚損、変色、放電痕跡の有無		
	絶縁物の汚損、損傷、破損の有無		
	端子接続部の緩み、変色の有無		
	接触状態、アクション及び、フックの状態		
	ヒューズリンクの汚損、損傷断線の有無		
接 続 機 構	操作ロットの変形、発鎔、緩みの有無		
	端子接続部の緩み、変色の有無		
	リミットスイッチ及び、補助接点の状態		
	インターロック機構の動作確認		
	開閉操作及び、表示の状態		
測 定	絶縁抵抗測定(別紙参照)		
特記事項			

避雷器点检表

設置場所	点検日		点検者	
用 途	天候	温度 °C	湿度 %	
形 式	電圧 kV	電流 kA		製造年
製造番号 R: S: T:				製造者

計 器 用 変 圧 器 点 檢 表

設置場所	点検日		点検者	
用 途	天候		温度 °C	湿度 %
形 式	一次電圧	V	二次電圧	V
定格負担	VA	製造番号		
製 造 年	製 造 者			

高圧真空電磁接触器点検表 [VMC]

/

お客様	様	盤名称		点検日	年月日		
		機器番号	盤番号				
形式	形	投入方式	常励式 ラッチ式	点検者			
定格	kV A kA Pw. F: C A	投入: AC-DC V	引外し(ラッチ式): AC-DC V				
製造番号		製動作回数	点検前: 回	気象状態	°C %		
製造年	年月	P T 個	点検後: 回				
分類	点検項目	点検内容		点検結果	判定	点検種別	
		普通	精密				
一般構	外観	変形、傷は無いか 汚損、発錆は無いか。清掃はしたか ボルト、ナット類にゆるみは無いか		無し		○ ○	○ ○
	表示	開閉表示は正常か カウンタは正常に動作するか		良し			
	造	インターロック機構		良し			
極柱	V I	外観に異常(傷、汚損、錆)は無いか 接点ギャップは良いか ワイヤは確保されているか (0.5mm以上)		無し		○ ○	○ ○
	絶縁フレーム、 絶縁ロッド	清掃はしたか。汚損程度の評価はどうか (大・中・小) 破損、クラックは無いか 部分放電の痕跡は無いか		清掃済 / 小			
	導体、断路部	過熱の痕跡は無いか。接続部にゆるみは無いか		無し			
	電力ヒューズ (P w. F)	接続状態はよいか。断路部の清掃とグリースアップはしたか 溶断していないか (溶断表示で確認)		良/清掃・塗布済			
	操作作	共通	ボルト、ナット類にゆるみは無いか 回転部・摺動部に注油したか 配線に傷は無いか。接続部にゆるみは無いか		無し		
機構	ラッチ	接触状態はよいか (導通チェック)		良し		○ ○	○ ○
	引外しフック	錆、グリースの固着は無いか 引外しフックとコロのギャップは正常か (0.2 ~ 0.6 mm)		mm			
	引外し電磁石	プランジャーとフックのギャップは正常か (4.5 ~ 5.5 mm)		mm			
試験	電気操作	開閉動作は正常か		良し		○ ○	○ ○
	常励	最低投入電圧 最高離落電圧	8.5 / 7.5 V (AC/DC) 以下 10 V 以上 (参考)		A C 5.5 V		
	式	保持電流	0.3 A 以下 (at 100V) (参考)		A C 4.5 V		
	ラッピング	最低投入電圧 最低引外し電圧	8.5 / 7.5 V (AC/DC) 以下 6.0 V 以下		C V		
	主回路～大地	極間に A C 11 kV を印加して閉絡しないこと		閉絡無し			
	相間	500 MΩ 以上 (1000Vメガ)		2000 MΩ			
記事	主回路～大地	2 MΩ 以上 (500Vメガ)		2000 MΩ	○ ○	○ ○	
	相間	R-S相間: S-T相間:					
	P T	一次側コイルの 導通確認	導通はあるか (アナログテスターで確認)				- -
	P Tヒューズ	導通はあるか (アナログテスターで確認)		- -			

乾式变压器点检表

設置場所	点検日		点検者	
機器名称	天候	温度	℃	湿度
形 式	1次電圧		V	2次電圧
容 量	kVA	相 数	φ	1次電流 A 2次電流 A
製造番号	製造年		製 造 者	絶縁階級 種

コンデンサ点検表

設置場所		点検日		点検者	
用 途		天候	温度	°C	湿度 %
形 式	容量 kvar	電圧 V	電流 A	周波数 Hz	
製造番号		製造年	製造者		

項目	点 檢 内 容			結 果	備 考	
外 観	異音、過熱の有無					
	油漏れの有無					
	塗装の剥離、発錆の有無					
	ケース異常膨張の有無					
	ブッシングの汚損、損傷、破損の有無					
接 続 部	端子接続部の緩み、変色の有無					
	接地端子部の締め付け状態					
測 定	絶縁抵抗測定	大地間一括 (MΩ)				
	静電容量測定	U-V:	μF	U-VW:		μF
		V-W:	μF	V-WU:		μF
		W-U:	μF	W-UV:		μF
特記事項						

設置場所		点検日		点検者	
用 途		天候	温度	°C	湿度 %
形 式	容量 kvar	電圧 V	電流 A	周波数 Hz	
製造番号		製造年	製造者		

項目	点 檢 内 容			結 果	備 考	
外 観	異音、過熱の有無					
	油漏れの有無					
	塗装の剥離、発錆の有無					
	ケース異常膨張の有無					
	ブッシングの汚損、損傷、破損の有無					
接 続 部	端子接続部の緩み、変色の有無					
	接地端子部の締め付け状態					
測 定	絶縁抵抗測定	大地間一括 (MΩ)				
	静電容量測定	U-V:	μF	U-VW:		μF
		V-W:	μF	V-WU:		μF
		W-U:	μF	W-UV:		μF
特記事項						

乾式リアクトル点検表

設置場所		点検日		点検者	
用 途		天候	温度	°C	湿度 %
形 式	容量 kvar	電圧 V	電流 A	周波数 Hz	
絶縁種類	製造番号	製造年	製造者		

項目	点 檢 内 容			結 果	備 考							
外 観	異音、異臭、過熱の有無											
	絶縁物の変色、損傷、破損の有無											
	鉄心の発錆の有無											
	コイル表面の変色、損傷の有無											
接 続 部	端子接続部の緩み、変色の有無											
	接地端子部の締め付け状態											
測 定	絶縁抵抗測定	U相～大地間 (MΩ)										
		V相～大地間 (MΩ)										
		W相～大地間 (MΩ)										
特記事項												

設置場所		点検日		点検者	
用 途		天候	温度	°C	湿度 %
形 式	容量 kvar	電圧 V	電流 A	周波数 Hz	
絶縁種類	製造番号	製造年	製造者		

項目	点 檢 内 容			結 果	備 考							
外 観	騒音、異音、過熱の有無											
	絶縁物の変色、損傷、破損の有無											
	鉄心の発錆の有無											
	コイル表面の変色、損傷の有無											
接 続 部	端子接続部の緩み、変色の有無											
	接地端子部の締め付け状態											
測 定	絶縁抵抗測定	U相～大地間 (MΩ)										
		V相～大地間 (MΩ)										
		W相～大地間 (MΩ)										
特記事項												

真空遮断器点検表 [MELVAC]

/

お客様 様	盤名称 機器番号				点検日	年月日		
								機器番号
形式	定格	kV - A -	kA	点検者				
制御電圧	閉路操作(M) : AC-DC	V	閉路制御(CC, 52X, 52Y) : AC-DC	V	開路制御(STC) : DC	V		
製造番号			動作回数	点検前 :	回	気象状態		
製造年	年	月	製	点検後 :	回	°C %		
分類	点検項目	点検内容			点検結果	判定	点検種別	
							普通	精密
一般	外観	変形、傷は無いか 汚損、発錆は無いか。清掃はしたか ボルト、ナット類にゆるみは無いか			無し		○ ○	
	手動操作	手動による開閉操作はスムースか 手動蓄勢ハンドルでスムーズに蓄勢できたか			良し			
	表示	蓄勢、開閉表示は正常か カウンタは正常に動作するか			良し			
構造	インターロック機構	インターロック機構は正常か キュービクル内を挿抜するとき、スムーズに作動するか			良し		○ ○	
	V I	外観に異常(傷、汚損、錆)は無いか 清掃はしたか。汚損程度の評価はどうか (大・中・小)			清掃済 / 小			
	絶縁フレーム、 絶縁ロッド	水の付着、破損、クラックは無いか 部分放電の痕跡は無いか			無し			
柱	導体、断路部	過熱の痕跡は無いか。接続部にゆるみは無いか 接続状態はよいか。断路部の清掃とグリースアップはしたか			良/清掃・塗布済		○ ○	
	機構部	チャージ用ネジ及びバネに変形、発錆はないか ボルト、ナット類にゆるみは無いか			無し			
	操作	止め輪などの脱落、変形は無いか リンクレバーの状態は正常か 回転部、摺動部に注油したか			良し	注油済		
機構	制御装置	配線に傷は無いか。接続部にゆるみは無いか 接触状態はよいか (導通チェック)			良し		○ ○	
	電気操作	投入/引外し	開閉動作は正常か			良し		
		引外し自由	引外し優先、反復防止機能はよいか			良し		
試験	最低動作電圧測定	投 入	7.5V以下	4.8V				
		引 外 し	6.0V以下	3.6V				
		蓄 勢	8.5V以下	4.8V				
試験	開閉特性	閉極時間	参考測定			2.4ms		
		開極時間	参考測定			3.2ms		
	(at 100V)	蓄勢時間	参考測定			2.7s		
絶縁抵抗測定	V I の真空チェック	極間にAC 22kVを印加して閃絡しないこと				閃絡無し		
	絶縁	主回路～大地	500MΩ以上 (1000Vメガ)				2000MΩ	
	極間	間					2000MΩ	
	相間		2000MΩ					
	制御回路～大地	2MΩ以上	(500Vメガ)			200MΩ		○ ○
電動機～大地					200MΩ			
記事								

地絡方向繼電器試驗表

過電流継電器試験表

設置場所			試験者		試験日		天候	温度 °C	湿度 %
試験器	形式	製造番号	製造年	製造者	備考				

器具番号	形式	製造年	タップ 整定値(A)	最小 動作値(A)	レバー 整定値	動作時間(秒)			瞬時(A)		瞬時時間 200%(ms)	外観 一般点検	結果	備考
	製造番号	製造者				200 (%)	300 (%)	500 (%)	整定値	動作値				

特記事項

.....
.....
.....

不足電圧継電器試験表

過電圧継電器試験表

接 地 抵 抗 測 定 表

設置場所				
測定日	測定者	天候	気象条件	

測定器	形 式	製造番号	製造年	製造者	備考

種 別	用 途						結 果
A種							
B種							
D種							

判定基準……電気設備技術基準第17条による。()内は有効な地絡保護を行う場合。			
接地工事の種類	A種	B種	D種

特記事項 (接地端子箱又は補助極打込みの位置等)

絕緣抵抗測定表

測定場所	測定日	測定者	天候		温度・湿度		
------	-----	-----	----	--	-------	--	--

測定器	形式	定格	製造番号	製造年	製造者	

備 烹

保 護 連 動 試 驗 表

過電流繼電器

器具名称		使用場所	
------	--	------	--

形式				試験日		
定格						
製造番号				気象条件		
整定範囲			時間			試験周波数

1. 動作値測定

	整定値 (A)	動作値特性			結果
		動作値 (A)	管理値		
R					
T					

2. 動作時間特性

相	整定値	動作時間 (秒)			管理値	結果
		300%	500%	700%		
R						
T						

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

不足電圧継電器

器具名称			使用場所	
形式			試験日	
定格				
製造番号			気象条件	
整定範囲	電圧	時間		試験周波数

1. 動作値測定

整定値 (V)	動作値特性		結果
	動作値 (V)	管理値	

2. 動作時間特性

整定値 (秒)	動作時間 (秒)	管理値	結果

過電圧継電器

器具名称			使用場所	
形式			試験日	
定格				
製造番号			気象条件	
整定範囲	電圧	時間		試験周波数

1. 動作値測定

整定値 (V)	動作値特性		結果
	動作値 (V)	管理値	

2. 動作時間特性

整定値 (秒)	動作時間 (秒)	管理値	結果

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

地絡過電圧継電器

器具名称		使用場所	
------	--	------	--

形式				試験日		
定格						
製造者				気象条件		
製造番号						
整定範囲	零相 電圧		時間		試験周波数	

1. 動作値測定 (T端子入力)

整定値 (%)	動作値特性			結果
	動作値 (V)	管理値		

単体特性	MPD-3組合せ特性					
	各Vo整定値・最小動作時間整定にて下表±25%以内					
Vo整定値 (%)	2	4	6	8	10	
三相一括電圧 (V)						
T端子電圧 (V)						
Vo整定値 (%)	12	14	16	18	20	
三相一括電圧 (V)						
T端子電圧 (V)						

2. 動作時間特性

整定値 (秒)	動作時間 (秒)	管理値	結果

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

静止形速度继電器試験成績書

形式	SFTG-HH-63	試験日				試験者			
定格									
盤番号 器具番号	製造番号 製造年	12			14L			結果	備考
		設定値 min ⁻¹	動作値 Hz	換算値 min ⁻¹	設定値 min ⁻¹	動作値 Hz	換算値 min ⁻¹		

静止型電圧继電器試験表

形式	LG2-AB		試験日				試験者	
定格			気温				湿度	
盤番号 器具番号	製造番号 製造年	整定値 タップ	最小動作値 (V)	時限特性(秒)			結果	備考
管理値								

測定機器	機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

余 白

自家発電設備精密点検業務

発電機及び電気設備点検

發電機點檢表

需 要 家		点 檢 年 月 日		温 度	°C
設 置 場 所		点 檢 者		天 候	

対象機器	点検項目	点検内容	実施	判定	摘要
1. 発電機 (1) 静止時	フレーム	きれつ、変形ないか			
	基礎	きれつ、沈下ないか			
	基礎締付部	ゆるみはないか			
	保護カバー	締付にゆるみはないか			
	鉄心	おさえにゆるみはないか			
	静止型 AVR	ハンダ上げ部はよいか			
	端子接続部	変色・変形ないか			
	内部	目視点検			
	励磁回路	絶縁抵抗測定			
	主回路	絶縁抵抗測定			
(2) 無負荷 運転時	無負荷運転	異常ないか			
	温度	過熱ないか			
	臭い	異臭ないか			
	振動	異常な振動ないか			
	回転検出機	正常に動作しているか			
	軸受	異音ないか			
	電圧	正しいか			
	周波数	正しいか			
界磁電圧・電流測定					
J-K 抵抗 : Ω / 界磁電圧 : V / 界磁電流 : A					
電圧調整範囲					
設定器 (%)					
発電機電圧 (V)					

測定機器

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

電盤点検表

需要家名		点検年月日			温 度	°C
設備場所		点 檢 者			天 候	
製造年			盤 名 称			
項目	点検内容	実施	結果	実施	結果	実施
盤全般	据付状態の確認					
	接地線の腐食、締付ボルトの緩み					
	扉の開閉状態の確認					
	各部の清掃					
	塗装のはく離、さびの発生状態					
表面取付器具	表面取付器具の状態と破損の有無					
	スイッチ等のせり、ボルトのゆるみ、破損					
計器	内部にじん埃、水滴の有無					
	ガラス窓の破損					
	零点指示の確認					
保護 継電器	内外部点検(保護継電器試験表参照)					
	動作特性試験(保護継電器試験表参照)					
主母線	変形、変色、発錆の有無					
	ボルトのゆるみ(締付後のチェックマーク)					
	支持碍子の破損、き裂の有無					
	サーモラベル変色の有無					
ヒューズ	ヒューズの溶断過熱の有無					
	ヒューズリンクの開閉状態(電力ヒューズ)					
変成器 避雷器	破損、き裂の有無					
	変形、変色の有無					
引出装置	ユニットのせり、ロックボルトの状態					
器具類	ナイフスイッチ、M C Bの破損					
	端子台のゆるみの有無					
	電磁接触器のうなりの有無					
測定	絶縁抵抗測定(絶縁抵抗測定表参照)					
保護連動	保護連動試験表参照					
盤内収納 主要機器	それぞれの機器点検表参照					
備考						

測定機器

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

真空遮断器点検表

用 途		形 式		動作回数	
定 格				点 檢 日	
製造番号		製造年		点 檢 者	

点 檢 項 目			点 檢 内 容		実施	結果
1 一 般 構 造	手動投入		手動投入ハンドルにて円滑に投入出来ること			
	手動引外し		引外しボタンを押して正常に引外しできること			
	引外し自由		引外しボタンを押した状態で手動ハンドルにて投入した時、リンクは円滑に動き又スムーズに戻ること (V Iは動作せず)			
	開閉表示器カウンタ インターロックシャッター		遮断器開閉操作時、本体に連動して確実に動作すること			
	各部の清掃		遮断器に付着した塵埃などを清掃する			
2 極 柱	V I 外観		外観に異常はないか (傷、亀裂、破損など)			
	絶縁枠		外観に異常はないか (キズ、クラック、破損など)			
	絶縁ロッド		" "			
	主導電部		主導電部の締付ボルト、増締め、断路部の清掃			
3 操 作 機 構	1 調 整 寸 法	圧接寸法	コンタクト圧接寸法(1~4.5mm) (実測値-mm)			
	2 機 構 部	係り合部	メインフック、トリップフック、コロの変形、発鎔			
		締付け及び連結部	ボルト、ナットの緩み、スナップピン止め輪の脱落の有無			
		注 油	機構連結部、回転部、摺動部への注油			
	3 制 御 裝 置	しゃ断バネ他	発鎔、変形、亀裂などの確認			
		制御回路配線	接続部の緩み、リード線の傷などの点検			
		制御開閉器	接点の損傷状態、動作具合の消耗の点検			
		補助開閉器	接触状態などの確認			
		コイル類	断線の有無の確認 (テスターによりコイル抵抗測定)			
	4 引 出 裝 置	1 次断路部	接続位置に於ける主回路接触状態の確認			
		接続引出操作	手動によりスムーズに操作出来ること			
5 試 験	絶 緣 測 定 抗	主回路一括大地間	1000V メガーにて 500MΩ以上のこと 2000MΩ以上			
		同相主回路端子間	" " 2000MΩ以上			
		操作制御回路大地間	500V メガーにて 2 MΩ以上のこと 100MΩ以上			
		耐電圧試験(真空チェック)	AC 22 Kv10 秒間印加し異常のないこと			

測定機器

機 器 名	型 式	製 造 番 号	校 正 年 月	製 造 年	製 造 者 名

絕緣抵抗測定試驗

判定基準 :	電機子巻線 及び主回路	高圧	4MΩ以上
		低圧	2MΩ以上
	界制	磁巻線 御回路	2MΩ以上 1MΩ以上
		150V以下のもの	0.1MΩ以上
電動機、 機器等		150Vを超えるもの	0.2MΩ以上
		300V以下のもの	0.4MΩ以上
		300Vを超えるもの	0.4MΩ以上

点検日		点検者		温度	°C	湿度	%	天候	
-----	--	-----	--	----	----	----	---	----	--

測定機器

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

過電流継電器

器具名称		使用場所	
------	--	------	--

形式				試験日		
定格						
製造番号				気象条件		
整定範囲			時間		試験周波数	

1. 動作値測定

	整定値 (A)	動作値特性			結果
		動作値 (A)	管理値		
R					
T					

2. 動作時間特性

相	整定値	動作時間 (秒)			管理値	結果
		300%	500%	700%		
R						
T						

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

不足電圧継電器

器具名称			使用場所		
形式			試験日		
定格					
製造番号			気象条件		
整定範囲	電圧		時間		試験周波数

1. 動作値測定

整定値 (V)	動作値特性		結果
	動作値 (V)	管理値	

2. 動作時間特性

整定値 (秒)	動作時間 (秒)	管理値	結果

過電圧継電器

器具名称			使用場所		
形式			試験日		
定格					
製造番号			気象条件		
整定範囲	電圧		時間		試験周波数

1. 動作値測定

整定値 (V)	動作値特性		結果
	動作値 (V)	管理値	

2. 動作時間特性

測定条件: 0Vから整定電圧の120%(150V)に急変

整定値 (秒)	動作時間 (秒)	管理値	結果

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

地絡過電圧継電器

器具名称		使用場所	
------	--	------	--

形式				試験日		
定格						
製造者				気象条件		
製造番号						
整定範囲	零相 電圧		時間		試験周波数	

1. 動作値測定 (T端子入力)

整定値 (%)	動作値特性		結果
	動作値 (V)	管理値	

単体特性	MPD-3組合せ特性					
	各Vo整定値・最小動作時間整定にて下表±25%以内					
	Vo整定値 (%)	2	4	6	8	10
	三相一括電圧 (V)					
	T端子電圧 (V)					
	Vo整定値 (%)	12	14	16	18	20
	三相一括電圧 (V)					
	T端子電圧 (V)					

2. 動作時間特性

整定値 (秒)	動作時間 (秒)	管理値	結果

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

静止形速度継電器試験成績書

形式		試験日				試験者			
定格									
盤番号 器具番号	製造番号 製造年							結果	備考
		設定値 min^{-1}	動作値 Hz	換算値 min^{-1}	設定値 min^{-1}	動作値 Hz	換算値 min^{-1}		
	動作 管理値								

静止型電圧継電器試験表

形式			試験日				試験者		
定格			気温				湿度		
盤番号 器具番号	製造番号 製造年	整定値 タップ	最小 動作値 (V)	時限特性(秒)			結果	備考	
	管理値								

測定機器	機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

充電器・蓄電池点検表

項目	点 檢 内 容	結 果	備 考
充 電 器	各部緩みの確認		
	浮動充電電圧測定		
	充電器入力電圧の測定		
	形式、製造年月		
蓄 電 池	変形、変色、汚損の有無		
	各部緩みの確認		
	接続部の確認		
	形式、製造年月、製造者		
	有効寿命		

蓄電池電圧、内部抵抗、端子温度の測定

セル No	浮動電圧 (V)	内部抵抗	電池温度 (°C)	結果	セル No	浮動電圧 (V)	内部抵抗	電池温度 (°C)	結果
1					7				
2					8				
3					9				
4					10				
5					11				
6					12				
浮動時蓄電池電圧									

始動回数試験

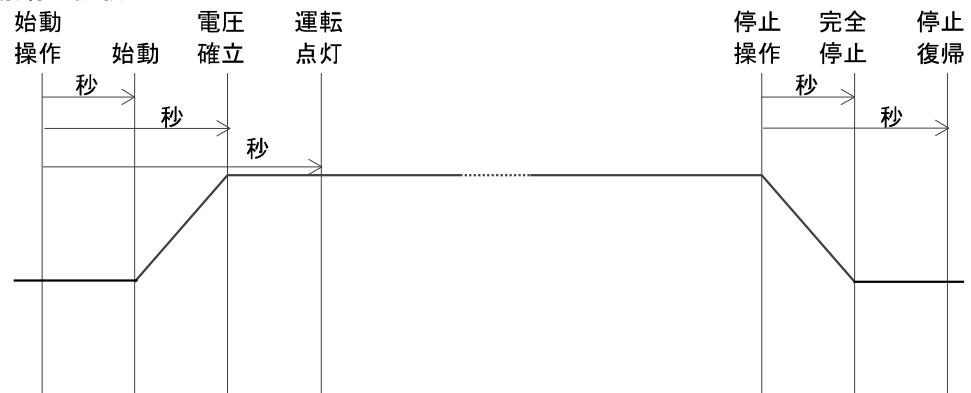
回 数	蓄電池電圧(V)			結 果
	始動前	始動後	電圧低下	
1				
2				
3				
4				
5				

測定機器

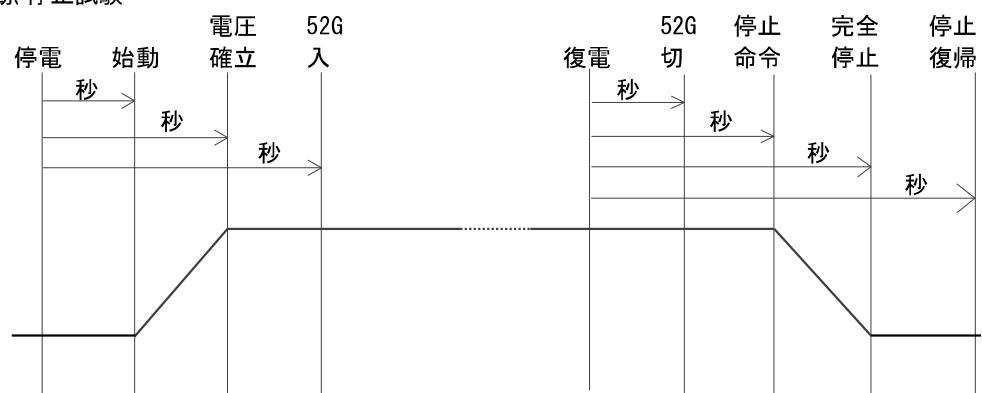
機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

始動停止試験

手動始動、停止試験



自動始動、停止試験



測定機器

機器名	形式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

保 護 連 動 式 馬 兼

自動始動発電機盤										
	保護回路名	器具番号	整定値	機関停止		遮断器開放		警報表示		
				実施	結果	実施	結果	実施	結果	実施
重 故 障	潤滑油油圧低下	63Q	0.1MPa							
	冷却水温度上昇	26W	105°C							
	過回転	12	1725min ⁻¹							
	始動渋滞	48	55秒							
	緊急停止	5E	—							
	過電圧	59G	125V / 2秒							
	不足電圧	27G	95V / 2秒							
	燃料小出槽最低油量	33QLL	—							
中 故 障	過電流	51G	4A							
軽 故 障	燃料小出槽油面低下	33QL	—							
	燃料小出槽油面上昇	33QH	—							
	地絡	64G	6% / 1秒							
	補機故障	30A	MCBサーマルトリップ							
	主燃料槽油面低下	33MQL								
	始動用直流電源盤故障	30B								

燃料小出槽関係

測定機器

機器名	型式	製造番号	校正年月	製造年	製造者名

運 転 記 錄

負荷の種類 — 無負荷

余 白

自家発電設備精密点検業務

ディーゼルエンジン点検

エンジン点検整備表 1 / 5

●：今回実施

エンジン点検整備表 3 / 5

●：今回実施

エンジン点検整備表 4／5

●：今回実施

エンジン点検整備表 5／5

●：今回実施

直流電源装置点検業務

整 流 器

設置場所	B1F電気室	用 途	操作・表示灯・非常照明用	
	形 名	製造番号	製造年月	製 造 者
装 置	TR-SNTR10050-A	30028187	2008年 12月	(株)ジーエス・ユアサバッテリー・サブ・ライ
蓄 電 池	SNSX-150 54セル	TCETQA	2021年 11月	(株)GSユアサ

項 目	点 檢 結 果	点 檢 基 準	判 定
1.現 状 点 檢			
①交流入力電圧	R - S : V S - T : V T - R : V	200 V ± 10 % (180 ~ 220 V 以内)	
②整流器出力電圧	(浮動充電電圧) V	120.4 V ± 1.5 % (118.7 ~ 122.2 V 以内)	
③整流器出力電流	A	0 A ~ 50 A	
④負荷電圧	(直接負荷) V (補償負荷) V	120.4 V ± 1.5 % 90 V ~ 110 V	
⑤負荷電流	A	0 A ~ 50 A	
2.外観点検			
①外観、扉、換気口		汚れ・損傷の有無を点検する	
②各部品		汚れ・損傷・過熱・変色・腐食 異音・異臭の有無を点検する (特にトランジistor、チョーク、リレー、接触部、導体接続部、コンデンサ等)	
③開閉器		汚れ・損傷・過熱・変色・腐食 異音・異臭の有無を点検する	
④清掃・締付確認	清 掃 : 締 付 確 認 :	盤内外清掃 締め付けに異常がないこと	
3.絶縁抵抗測定	AC - DC MΩ 以上 AC - E MΩ 以上 DC - E MΩ 以上	各間とも 5 MΩ 以上 (500Vメガーにて測定)	
4.電圧調整範囲	浮動 : V ~ V	浮動 : 120.4V ± 3% 以上 (116.8 ~ 124.1V)	

項 目	点 檢 結 果	点 檢 基 準	判定
11.最終設定確認 ①整流器出力電圧	浮動充電電圧 V	120.4 V ± 1.5 % (118.7 ~ 122.2 V以内)	
②整流器出力電流	A	0 A ~ 50 A	
③負荷電圧 (直接負荷) (補償負荷)	V V	120.4 V ± 1.5 % 90 V ~ 110 V	
④負荷電流	A	0 A ~ 50 A	

波形観測記録

サイリスタ点弧状態

浮動時

浮動電圧 120.4 V

縦軸 25.0 V/DIV
横軸 0.8 msec/DIV

サイリスタ点弧状態

垂下時(最大電流)

垂下電流 A

縦軸 25.0 V/DIV
横軸 0.8 msec/DIV

波形観測結果

蓄電池

設置場所	B1F電気室				用途	操作・表示灯・非常照明用	
蓄電池	SNSX-150	個数	54セル(54個)		製造番号	製造年月	製造者
	SNS-150				TCETQA	2021年11月	(株)GSユアサ

項目		点検結果					基準値			判定				
機能点検	1. 浮動充電電圧	測定値 V 調整値 V					120.4 V ± 1.0 % (119.3 ~ 121.7 V 以内)							
	2. 単電池電圧	単電池	平均値	最小	最大	判定	許容電圧範囲 (2.10 ~ 2.55 V 以内)							
		SNS-150												
	単位:V													
	3. 内部抵抗	単電池	平均値	最小	最大	判定	単電池	警告値	寿命値					
		SNS-150					SNS-150	0.790mΩ	0.930mΩ					
		単位:mΩ					上記数値以下のこと							
外観点検	4. 蓄電池周囲温度	位置	測定値	位置	測定値	室温との温度差: +5°C以内								
		3段												
		2段												
	最下段													
その他	5. 室温	°C				-15°C ~ +40°C								
	1. 電槽・蓋					亀裂、変形、漏液等の無いこと								
	2. 排気栓					損傷の無いこと								
	3. 接続部					緩み、変色、発錆等の無いこと								
	4. 温度検出装置					腐食、断線の無いこと								
	5. 架台・外箱					汚れ、損傷等の無いこと								

蓄電池測定記録 I

形式 SNS-150

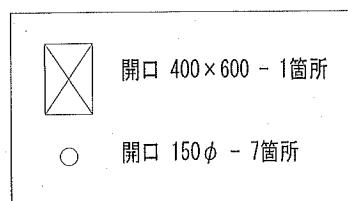
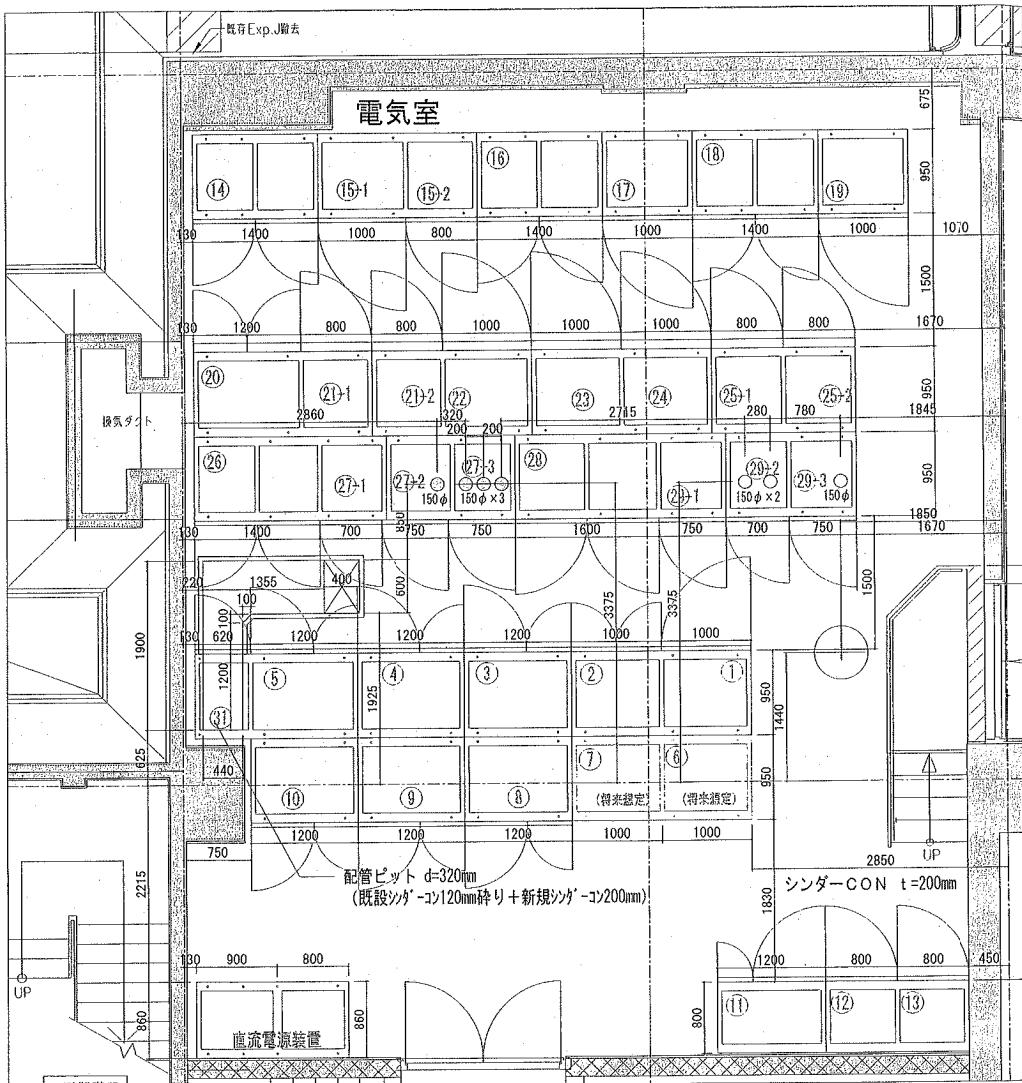
総電圧 V (セル数 54セル)

設置場所 B1F電気室

用途 操作・表示灯・非常照明用

測定日

電池番号	電池電圧 (V)	内部抵抗 (mΩ)	電池番号	電池電圧 (V)	内部抵抗 (mΩ)
1			31		
2			32		
3			33		
4			34		
5			35		
6			36		
7			37		
8			38		
9			39		
10			40		
11			41		
12			42		
13			43		
14			44		
15			45		
16			46		
17			47		
18			48		
19			49		
20			50		
21			51		
22			52		
23			53		
24			54		
25					
26					
27					
28					
29					
30					



No.	盤名 称
1	本線引込盤
2	本線受電盤
3	本線鎖電盤 No.1
4	本線鎖電盤 No.2
5	本線鎖電盤 No.3
6	予備線引込盤
7	予備線受電盤
8	予備線鎖電盤 No.1
9	高圧発電機連絡盤
10	予備線鎖電盤 No.2
11	高圧コンデンサ盤 No.1
12	高圧コンデンサ盤 No.2
13	高圧コンデンサ盤 No.3
14	一般動力ブレーカ盤 No.1
15	一般動力ブレーカ盤 No.2
16	一般動力変圧器盤 No.1
17	一般動力変圧器盤 No.2
18	一般動力変圧器盤 No.3
19	一般動力ブレーカ盤 No.3
20	一般電灯ブレーカ盤 No.1
21	一般電灯変圧器盤 No.2
22	一般電灯変圧器盤 No.3
23	一般電灯ブレーカ盤 No.2
24	一般電灯変圧器盤 No.3
25	一般電灯ブレーカ盤 No.3
26	非常・保安防災電灯盤
27	非常・保安防災電灯ブレーカ盤
28	非常・保安防災動力盤
29	非常・保安防災動力ブレーカ盤
30	ケーブル引込盤

No.	盤名 称
15	一般動力ブレーカ盤 No.1
CET14	TM1-1-1
CET38	TM1-1-2
CET60	TM1-2
CET60	TM1-3
CET60	TM1-4
CET60	TM1-5
CET60	TM1-6
CET60	TM1-7
CET100	TM1-8
CET100	TM1-9
CET60	TM1-10
	RMH-1-2

No.	盤名 称
25	一般電灯ブレーカ盤 No.3
CET100	TL3-1
CET100	TL3-2
CET100	TL3-3
CET100	TL3-4
CET38	TL3-5
CET100	TL3-6
CET150	TL3-7
CET100	TL3-8
CET60	TL3-9
	LAN

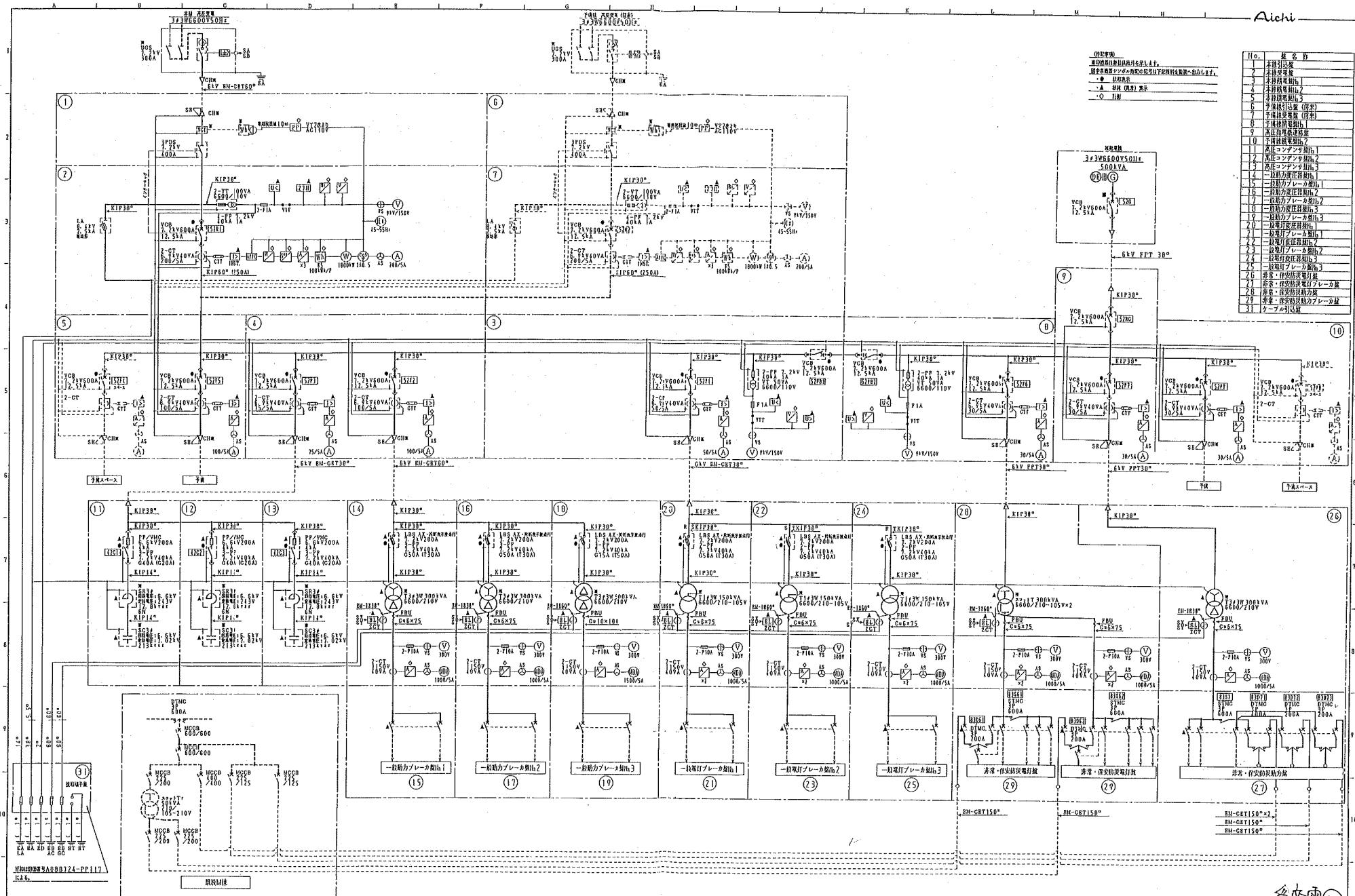
No.	盤名 称
17	一般動力ブレーカ盤 No.2
CET60	TM2-1
CET60	TM2-2
CET38	TM2-3
CET100	TM2-4
CET100	TM2-5
CET14	TM2-6
	RMH-2-3

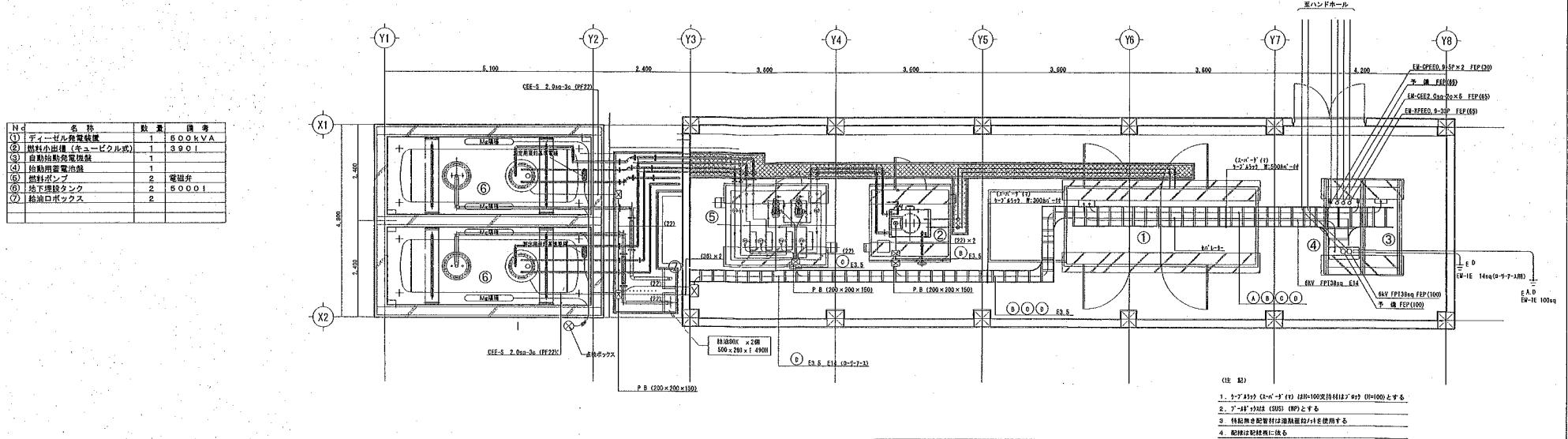
No.	盤名 称
19	一般動力ブレーカ盤 No.3
CET14	TM3-1
CET60	TM3-2
CET38	TM3-3
CET38	TM3-4
CET38	TM3-5
CET200	TM3-6
CET200	TM3-7
	レンゲン室
	RMB-1
	IML-1
	3ML-1
	3P-3
	3P-4

No.	盤名 称
21	一般電灯ブレーカ盤 No.1
CET100	TL1-1
CET100	TL1-2
CET100	TL1-3
CET100	TL1-4
CET100	TL1-5
CET14	TL1-6
	L-IH
	L-2H
	L-3H
	L-4H
	L-5H
	L-E
	直流水源装置
	L-GH
	L-7H
	L-8H
	L-1B
	L-2B、2D、2E
	L-1~5 (別館)
	サーバー室
	60Hz土木接続用変圧器UPS 800VA接続室分電盤
	M様へ
	M様へ

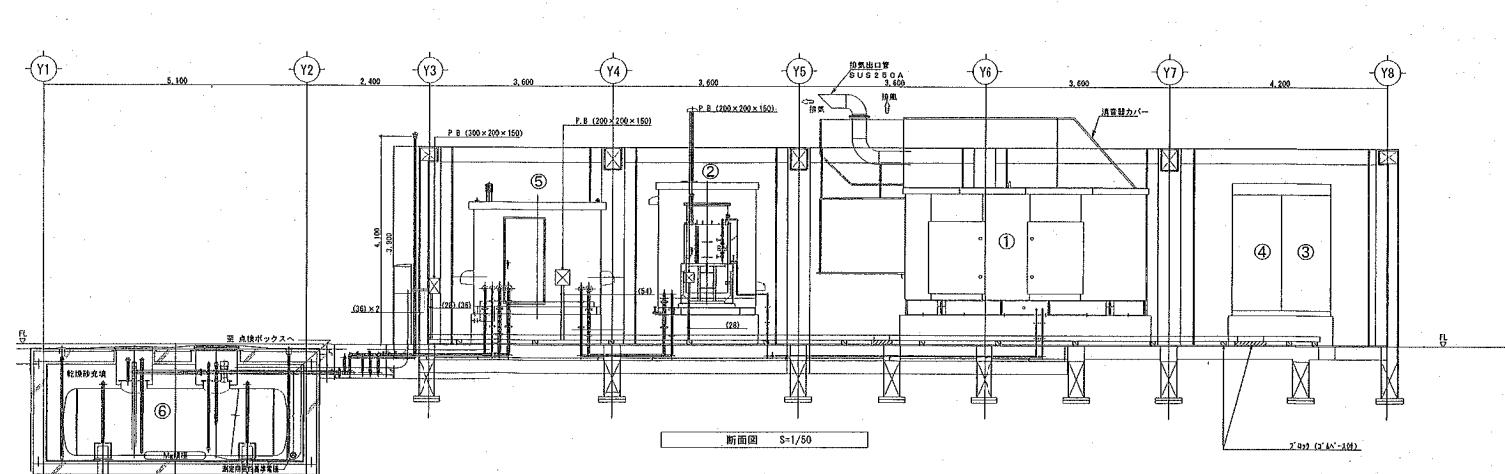
No.	盤名 称
23	一般電灯ブレーカ盤 No.2
CET100	TL2-1
CET100	TL2-2
CET100	TL2-3
CET150	TL2-4
	L-6H
	L-7H
	L-8H
	L-15
	L-16
	L-17
	L-18
	L-19
	M様へ
	M様へ

後夜電(1)

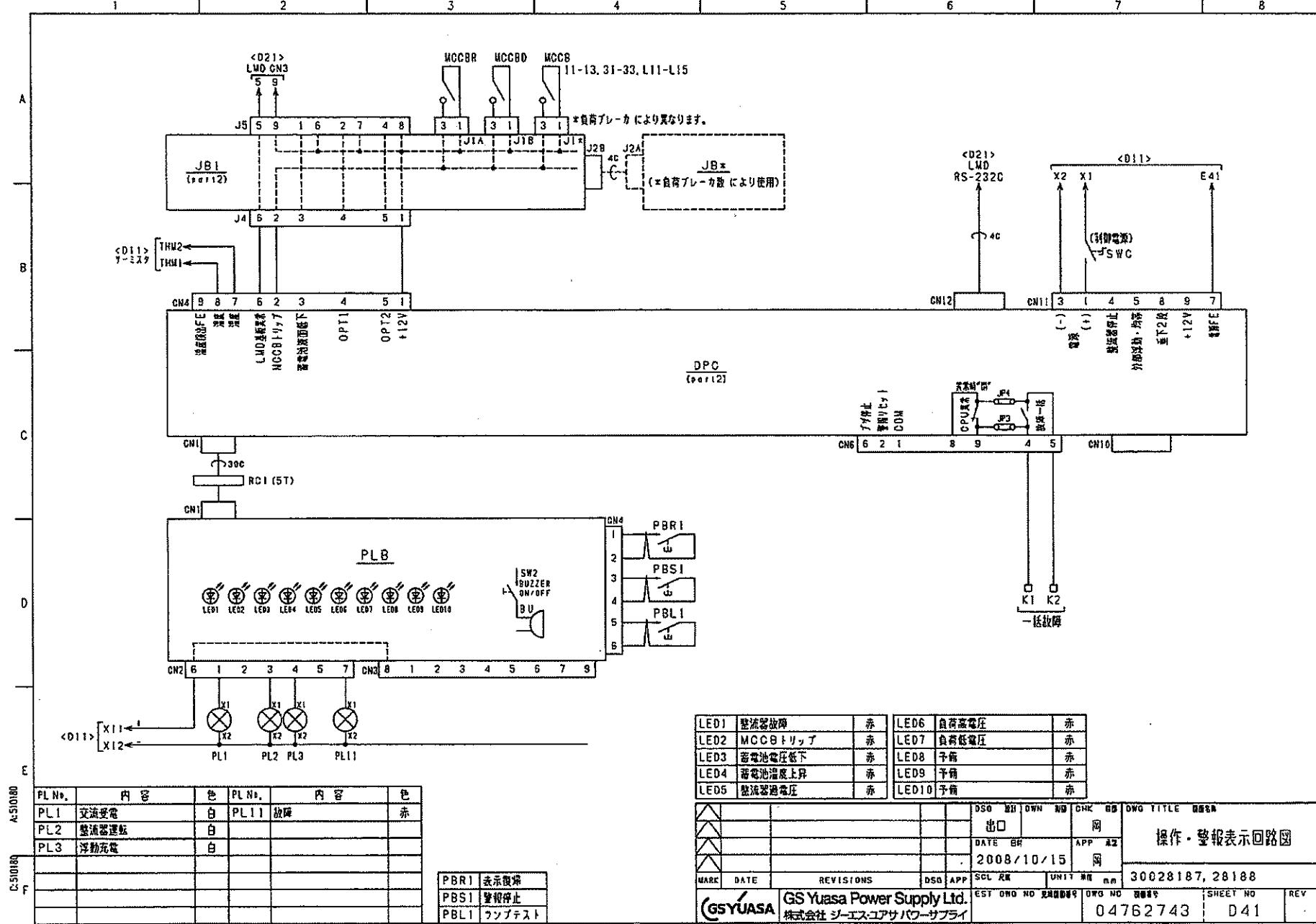




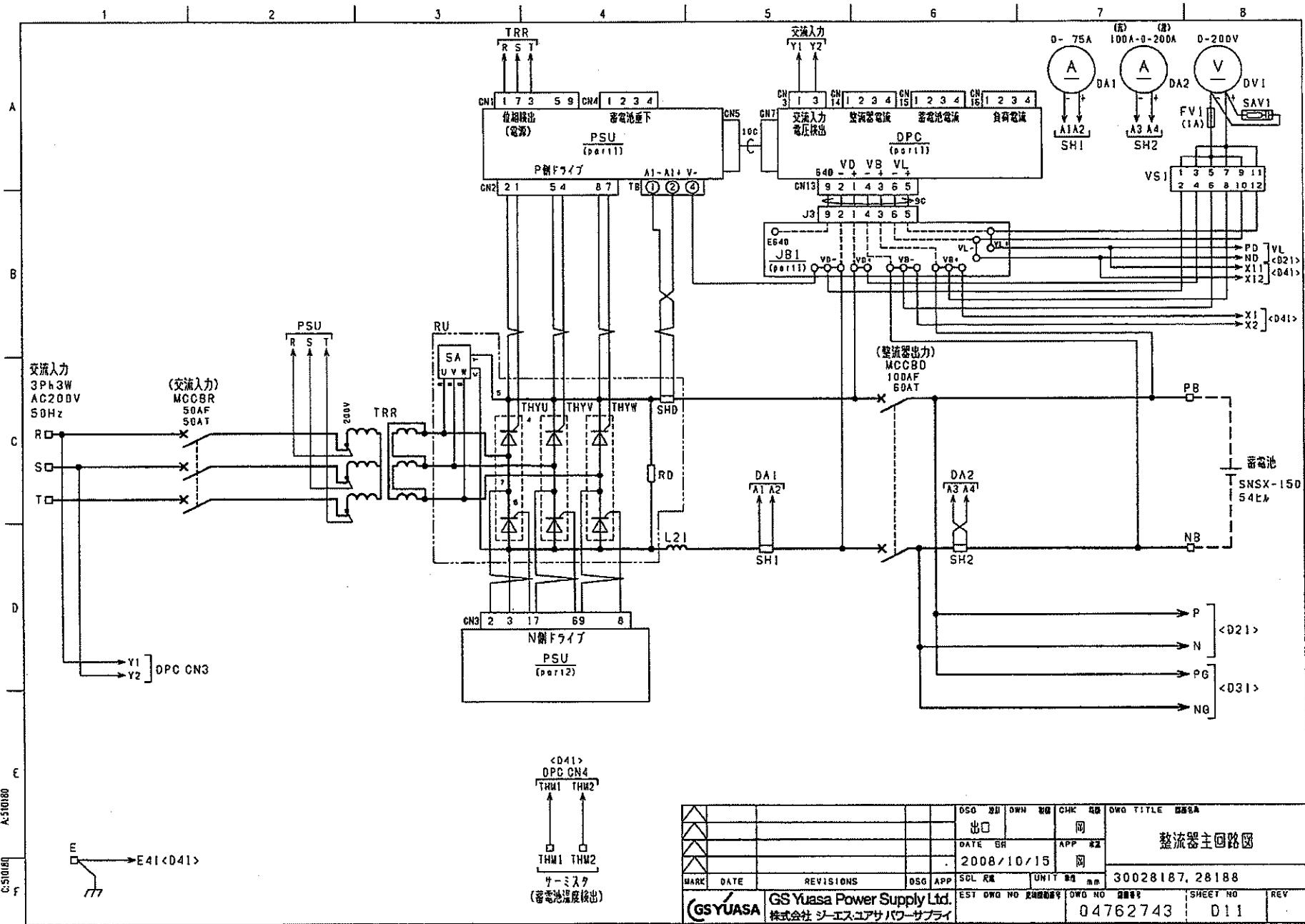
平面図 S=1/50



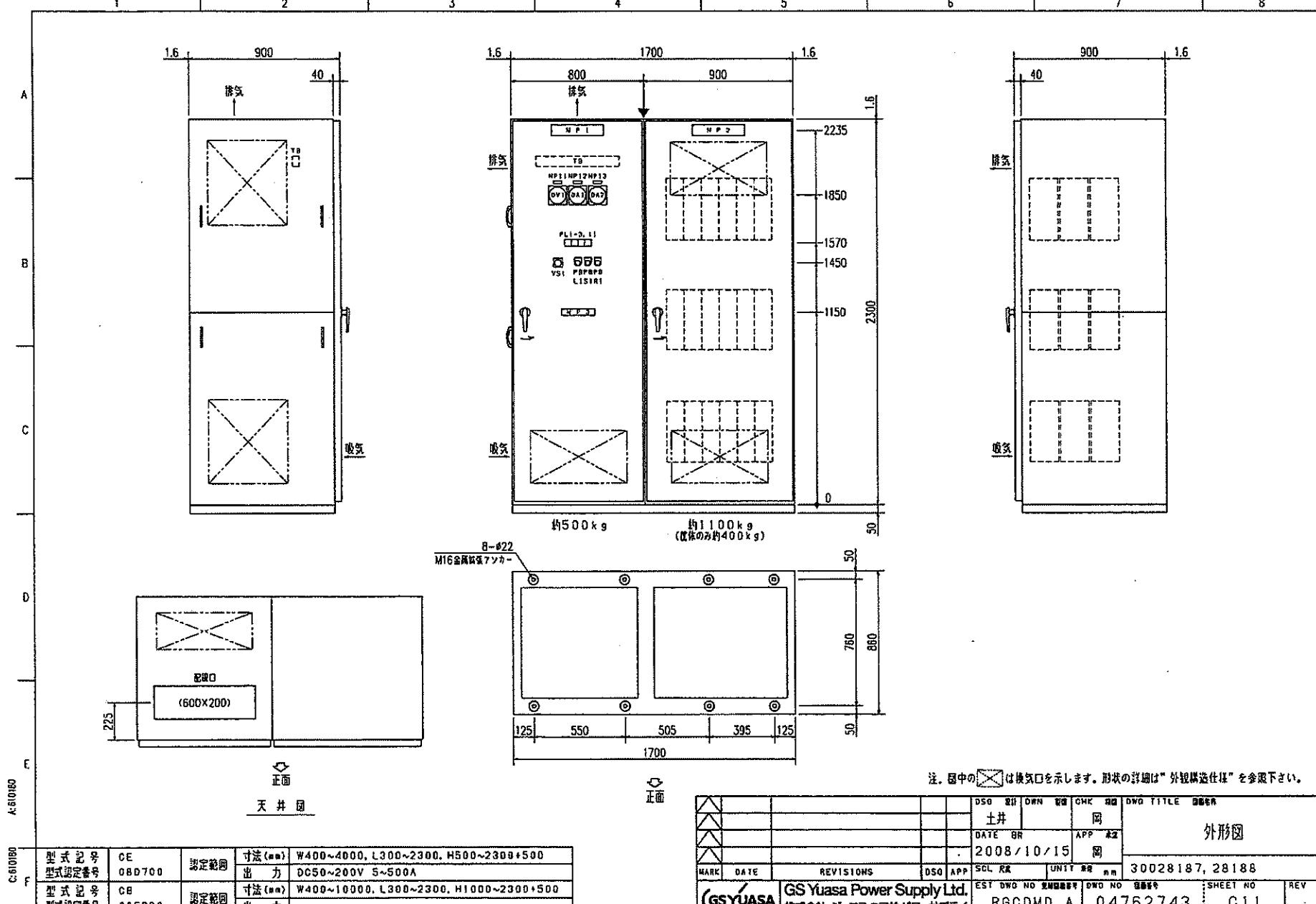
工事名	更新履歴	備考
平成19年度 東部総合庁舎耐震改修電気工事		



直流電源装置①



直流電源装置②



余 白

令和8年度

東部総合庁舎受変電設備等点検整備業務委託設計書

業務場所 沼津市高島本町地内

静 岡 県

静 岡 県

概 要

東部総合庁舎受変電設備等点検整備業務委託 一式

¥								
但し、東部総合庁舎受変電設備等点検整備業務委託設計書								
内 訳								
符 号	名 称	仕様	員 数	単 位	单 価	金 额	概 要	
1	受変電設備精密点検業務		1	式				
2	自家発電設備精密点検業務	第1回 + 第2回分	1	式				
3	直流電源装置点検業務		1	式				
4	一般管理費及び諸経費		1	式				
	小計							
	消費税相当額						消費税率10%	
	合 計							
静 岡 県								
符 号	名 称	仕様	員 数	単 位	单 価	金 额	概 要	
1	受変電設備精密点検業務							
1-1	外観機能点検		1	回				
1-2	接地抵抗測定		1	回				
1-3	絶縁抵抗測定		1	回				
1-4	シーケンス試験		1	回				
1-5	保護継電器試験		1	回				
1-6	変圧器点検		1	回				
1-7	真空遮断器点検		1	回				
1-8	仮設発電機費	回送費含む	1	式				
1-9	高圧機器用部品交換							
	計器用変圧器	PD-100KFH 相当品	2	個				
	計器用変圧器	PD-50KFH 相当品	4	個				
	変圧器保護用 L B S 用ヒューズ	T30A	12	本				
	変圧器保護用 L B S 用ヒューズ	T50A	3	本				
	部品交換作業	部品交換、耐圧試験、図面訂正	1	式				
	小計							

符 号	名 称	仕 様	員 数	単 位	単 価	金 額	摘 要
2	自家発設備精密点検業務						
2-1	発電機外観・機能点検		2	回			第1回 + 第2回分
2-2	制御盤外観・機能点検		2	回			"
2-3	ディーゼルエンジン外観・機能点検		2	回			"
2-4	保護装置作動試験		2	回			"
2-5	予防的な保全策		2	回			"
2-6	自家発電設備整備用部品交換						
	潤滑油	20L	4	缶			2回目に実施
	潤滑油フィルター		2	個			2回目に実施
	燃料フィルター		2	個			2回目に実施
	充電器		1	個			1回目に実施
2-8	模擬負荷試験		1	回			2回目に実施
	小計						

静岡県